

2004 年度研修・行事報告

【センター運営委員会】

平成 16 年	
8 月 30 日	第 1 回センター運営委員会
11 月 5 日	第 2 回センター運営委員会
平成 17 年	
1 月 14 日	第 3 回センター運営委員会
2 月 24 日	第 4 回センター運営委員会

【イベント】

平成 16 年	
7 月 5 日～9 日	「社会に学ぶ 14 歳の挑戦」 西部中学 2 年生を受け入れ業務体験を実施 担当：畑 篤，豊本 勉，山田 純一，藤田 由佳，平井 謙，熊谷 直子
8 月 3 日,4 日	平成 16 年度とやま科学技術週間 「コンピュータとシミュレーションの体験教室」 担当：木原 寛
9 月 11 日	夢大学 in TOYAMA'04 体験入学：「簡単！パソコンビデオ編集」 担当：上木 佐季子，畑 篤 パネル展示：「コンピュータ・ネットワークシステムの発展」 担当：布村 紀男，豊本 勉，山田 純一
10 月 29 日～10 月 31 日	「とやまマルチメディア祭 2004」 「e-Learning システム」についてのパネル出展及び実演 担当：高井 正三，木原 寛
11 月 19 日	総合情報基盤センター講演会 「静岡大学 ISMS の取得について」 講師：静岡大学総合情報処理センター 講師 渥美清隆 氏 担当：沖野 浩二

【学内向け講習会】

平成 16 年

- 6 月 10 日,11 日 パソコン研修会「第 1 回 Excel 講習会 (基礎編)」 担当: 畑 篤
 6 月 16 日,17 日 パソコン研修会「第 2 回 Excel 講習会 (基礎編)」 担当: 畑 篤
 6 月 18 日 「Blackboard 説明会」 担当: 木原 寛
 12 月 17 日,20 日 パソコン研修会「第 1 回 Excel 講習会 (応用編)」 担当: 畑 篤
 12 月 21 日,24 日 パソコン研修会「第 2 回 Excel 講習会 (応用編)」 担当: 畑 篤

平成 17 年

- 1 月 21 日,24 日 パソコン研修会「第 3 回 Excel 講習会 (応用編)」 担当: 畑 篤
 2 月 14 日,15 日 「就業準備・就職活動のためのパソコン講座」 担当: 畑 篤
 2 月 23 日 「Blackboard の初心者向けワークショップ講習会」
 担当: 木原 寛, 上木 佐季子

【学外向け講習会】

平成 16 年

- 5 月 8 日,15 日,22 日 公開講座 「Windows 入門」
 担当: 上木 佐季子, 奥村 弘, 沖野 浩二, 畑 篤, 山田 純一
 6 月 5 日,6 日 公開講座 「Word」
 担当: 高井 正三, 畑 篤
 6 月 19 日,26 日,7 月 3 日 公開講座 「Excel」
 担当: 沖野 浩二, 畑 篤
 7 月 17 日,18 日 公開講座 「ポストカードをつくろう」
 担当: 上木佐季子, 奥村弘
 7 月 24 日,25 日 公開講座 「プレゼンテーション資料を作ろう」
 担当: 高井 正三, 沖野 浩二
 8 月 7 日,8 日 公開講座 「ホームページを作ろう」
 担当: 布村 紀男, 畑 篤
 10 月 19 日 公開講座 「ホームページで自分史を作る」
 担当: 高井 正三
 10 月 26 日 公開講座 「デジカメで年賀状を作る」
 担当: 畑 篤
 11 月 25 日,26 日 平成 16 年度富山大学基盤技術研修情報活用コース
 「ネットワークセキュリティと対策」
 担当: 布村 紀男, 沖野 浩二
- 平成 17 年
- 2 月 21 日,22 日 平成 16 年度富山大学基盤技術研修情報活用コース
 「ネットワークセキュリティと対策」
 担当: 布村 紀男, 沖野 浩二

総合情報基盤センター講演会

総合情報基盤センターでは、2004年度講演会として「静岡大学 ISMS の取得について」をテーマとして下記のとおり開催しました。

開催日： 2004年11月19日(金) 13時30分-16時30分

会場： 富山大学 富山市五福3190
黒田講堂 会議室

講師： 静岡大学 総合情報処理センター 講師 渥美清隆

司会進行： 富山大学総合情報基盤センター 助手 沖野浩二

主催： 富山大学 総合情報基盤センター

共催： 富山インターネット協議会、北陸地域情報ネットワーク協議会

渥美先生は、2003年11月に ISMS 認証基準を取得した静岡大学で、取得業務を担当されていました。

【講演の主な内容】

- ・ 品質管理の段階的向上の確保
- ・ ISMS で品質管理
- ・ ISMS 構築の手順
- ・ 適用範囲の決定
- ・ 情報資産の抽出とリスクアセスメント
- ・ ISMS の審査の概略



【聴講状況】

富山大学	18人
富山医科薬科大学	6人
富山県立大学	4人
福井大学	1人
大学関係以外	13人
計	32人



講演会の様子

【ISMS について】

情報セキュリティを維持管理する上で、必要な仕様としてまとめたものが「英国規格 BS7799-2:2002」と「ISMS 認証基準 Ver.2.0」です。情報セキュリティに関して、その場限りの対応をするのではなく、トップマネジメントとして適切に計画(Plan)、実施(Do)、点検(Check)、改善(Act)を実施するよう求めています。ISMS 認証基準 Ver.2.0 は BS7799-2:2002 との国際的な相互認証を念頭に日本国規格として定められました。

BS7799 や ISMS の認定は、公的な機関より認定を受けた審査機関により行われます。

平成16年度パソコン講習会報告
—就業準備・就職活動のためのパソコン講座—

学務部就職課

I 講習会日程等

平成17年2月14日(月)

9:00～14:00 Word 文字入力と編集及び文章校正, インデントの利用
 縦書き文書への変更, ページの設定, 文字装飾
 表の作成, パンフレットの作成
 差込印刷等

14:00～16:00 Excel 表計算

平成17年2月15日(火)

9:00～10:00 Excel 表のレイアウトと印刷, Word への貼り付け

10:00～11:00 Excel グラフの作成と修正

11:00～15:00 Excel 関数

15:00～16:00 Excel データベース, データのインポート・エクスポート

講師 総合情報基盤センター技術専門職員 畑 篤

場所 総合情報基盤センター2階 第2プログラミング室

II 講習会目的

この講座は、就職活動を行っている学生(3, 4年生)を対象として、就職活動と卒業後の職場に有用なパソコン技術を身に付けさせ、就職活動と就職後の業務に円滑に取り組めるように資することを目的とした実務的講座として開講したものです。

III 受講者数

学部学生 26名

IV 講習会アンケート結果(回答19名)

1. あなたの所属学部、学年は？

学部	人文学部	9名
	教育学部	1名
	経済学部	9名

学年	4年生	4名
	3年生	15名

2. あなたの性別は？

男	1名	女	18名
---	----	---	-----

3. 開催時期等について

① 今回の開催時期は

適 当	13名
不適当	6名

主な意見

12月頃がよい。
 12・1月頃がよい。
 2月頃がよい。
 4月はじめがよい。

② 開催の時間等

適 当	16名
長 い	0名
短 い	2名

③ 開催に当たって場所・時間・時間帯など、気付いたことを記入してください。

- ・始める時間を10時からにしてほしかった。演習する時間も作ってほしかった。課題を作る等。
- ・2日間だと少し短いと思います。あまり合同説明会や集中講義をしていない日に行って欲しかったです。2月(冬休み)に開催するのはとても良いと思います。
- ・今の時期は、いろいろな会社の説明会とかぶるので、もう少し早くやって欲しかった。場所、時間に関してはよかったですと思う。
- ・2日は短いのではないかと思います。
- ・テストとレポートの時期と重なったのはきつかった。だから参加をどうしようか迷ったけど、かといってこれ以上遅いと就職活動と重なってしまうし、今頃で仕方ないんじゃないかと思った。
- ・集中講義と重ならないでいただけるとありがたかったです。
- ・内容が多いので、3日間の方がゆとりを持ってできるのではないのでしょうか。
- ・場所が寒かった。
- ・9:00~16:00は長いと思います。教える方も辛そうでした。また開催時期は遅すぎます。「就職のため」とは言っても、この2日間には各地で説明会だで行われているのですから、もう少し考慮してほしかったです。
- ・今の時期、就活とかさなって出たくても出れない人がいると思います。もう少しはやめにやっていただけるとありがたいです。
- ・もう少しゆっくりやってほしいです。

4. 今回の受講のコースについて

① ワード		
易しすぎた		0名
易しかった		1名
普通		9名
やや難しかった		6名
難しかった		2名
無回答		1名
② エクセル		
易しすぎた		0名
易しかった		1名
普通		3名
やや難しかった		6名
難しかった		8名
無回答		1名
③ 全体を通じて		
易しすぎた		0名
易しかった		1名
普通		6名
やや難しかった		7名
難しかった		2名
無回答		3名

5. その他どのようなコース等があれば良いですか？(複数回答可)

インターネット	1名
メール	5名
一太郎	3名
パワーポイント	13名
その他	
・ ホームページ作成	1名

6. 今回受講した感想をお聞かせください。

- ・レジュメ、卒論に生かしていきたい。部の名簿作り。
- ・授業で教えていただいたことがすべて覚えられないけれども、今後の勉強や就職の時徐々に思い出せると思います。
- ・卒論やレポート作成にも生かせると思います。Word のワードアートやオートシェイプ、色のつけ方などが大変参考になりました。ただ、Excelの方が特に難しかったです。

- Wordに関しては、ただ打つのはいままでできたのですが、いろいろな便利な機能があることを知り、これから文章を作る際、ぜひ活用しようと思いました。
Excel は、今まで全然使いこなせなかったのですが今回の講座を受けて少しわかった気がします。でも、Excel はやはり難しいと思いました。
今回教えていただいたことは、働く上でとても使えると思うので、これからしっかりと復習しようと思います。
- ひたすら難しかった。でも、すごく為になりました。ありがとうございましたm(_ _)m。
人少なかった。知らない人が多いんだなと思う。
就職しても、パソコンでレポートするときにも役立つと思います！
- 人数が少なかったけど、少なくてよかった。補助の人がいてくれてとても助かった。先生がスクリーンを使って説明するときに、スクリーンは写りが薄くて見えにくいのにとても早く進むのでついていけなかった。
まだ頭に入っていないけど初めてやったことばかりで楽しかった。
- 情報処理の授業で学んだこと以外にも多く学べた(データの抽出など)のでよかったと思う。
- いままで知らなかったワードの機能を身につけられてよかったです。手紙を書くときなどにも活用できそうだなあと思いました。
広告とか作る練習したいです。
- 教職を希望しているのでエクセルの数的処理は使えそうだった。ただ、内容が一般企業向けのものが多いので教職を目指す人には別の内容があるとありがたいです。データベースの作成など。
- 就職した時に事務の仕事をしなればならないときや、自分で案内を作成するときに役立ちます。
- 就職したら使えそうです。
- Word は、事務的なもの(Excel もそうですが)に対して多く生かせると思います。レジュメしか書かない文系の生徒にとっては刺激の多い講座だったのではないのでしょうか。Excel に関しては、2日間という短期間で覚えきろうという方が大変だと思います。
- 私はエクセルがまったくできなかったのですが、就職した際の書類の作成にとっても役立つと思いました。しかし今回教わったエクセルの技術を活用すれば、もっと簡単に見やすい表がつけられると思います。実践で使えるようになりたいと思いました。
- 情報処理の授業では教わらなかった便利な機能をたくさん知れて、今後のレポート作成にも十分役立つと思いました。就職に必要な最低限のレベルのことを今回やっていただいたということなので、今後も自分でやっていきたいです。
テキストに誤植があって紛らわしかったです。
- 思った以上に新しい知識を習得できました。先生、アシスタントの方々も親切に教えてくださり、とても分かりやすかったです。今後パソコンに触れる際には必ず役立つと思います。受講してよかったです。
- Excel をほとんど使ったことがなかったので大変参考になった。
- ワードはよく使用するが、エクセルは大学ではあまり使用する機会がなく、知識がほとんどない状態だった。だから、このような講座で学べて本当によかったと思う。時々、話すスピードが速いときがあり、説明についていけない時もあった。もう少しゆっくり説明していただけたら、うれしかったです。
- 春からは事務職での採用が決まっていたので、とてもありがたい講座でした。

V おわりに

就職課では就職活動を行おうとする学部3年生及び大学院生を対象に例年7月から数多くの就職支援ガイダンスを開催してきました。これらのガイダンスは、いわゆる就職活動の心構えや就職活動の進め方を要点に行っています。

しかしながら、企業の求める大学生への期待は、パソコン操作能力や情報活用能力に加えてコミュニケーション能力・プレゼンテーション能力を求めています。この「就職活動・就職準備パソコン講座」は就職後の業務に円滑に取り組んでゆけるよう、情報機器としてのパソコンを実社会において実践的に活用できるような内容にて開催したものです。

今年度のパソコン講習会には、定員50人のところ、26人の申し込みがあり21名の学生が受講しました。受講生からは、パソコンにより実際的な文章の作成やデータ整理の技術を身に付けた喜びを伝えてきています。一方、開催方法等に種々の意見が寄せられています。今後も一層充実した方法・内容等に取り組む必要を考えさせられます。

最後になりましたが、ご指導いただきました総合情報基盤センターの畑技術専門職員や学生アシスタントの方、お世話いただきましたセンターのみな様に対して深く御礼申し上げます。



講習会の様子

平成16年度パソコン研修会報告(事務系職員対象)

総務部情報政策課

1. 研修会日程

開催日時	研修名	講師
6月10日(木) 9:00~12:00 6月11日(金) 9:00~12:00	第1回 Excel 講習会(基礎編)	畑技術専門職員
6月16日(水) 9:00~12:00 6月17日(木) 9:00~12:00	第2回 Excel 講習会(基礎編)	畑技術専門職員
12月17日(金) 9:00~12:00 12月20日(月) 9:00~12:00	第1回 Excel 講習会(応用編)	畑技術専門職員
12月21日(火) 9:00~12:00 12月24日(金) 9:00~12:00	第2回 Excel 講習会(応用編)	畑技術専門職員
1月21日(金) 9:00~12:00 1月24日(月) 9:00~12:00	第3回 Excel 講習会(応用編)	畑技術専門職員

※補助者として、情報政策課職員を配置

2. 研修会内容

・ Excel 講習会 (基礎編)

表計算ソフトの基本的知識及び使用方法を習得させることにより、事務処理を迅速、かつ効率的に行える職員を養成するとともにパソコンの有効活用を図る。

・ Excel 講習会 (応用編)

表計算ソフト Microsoft Excel の関数機能、Excel のデータ分析に便利なピボットテーブル機能の知識及び使用方法を習得することにより、表計算ソフトを利用した業務のデータ処理を迅速、かつ効率的に行える職員の養成を目的とする。

3. 受講者数

研修名	受講者数
第1回 Excel 講習会 (基礎編)	5名
第2回 Excel 講習会 (基礎編)	4名
第1回 Excel 講習会 (応用編)	11名
第2回 Excel 講習会 (応用編)	11名
第3回 Excel 講習会 (応用編)	11名

4. 研修会実施のアンケート結果

4-1 Excel 講習会(基礎編)

質問 この講習会のどの点が最も良かったと思われ
れますか。

- ・ 小人数での指導がよい。
- ・ 親切に指導が行われた。
- ・ 初心者に分かり易く説明され、理解できました。
- ・ 基礎から丁寧に順序よく進めてもらったので、わかりやすかった。
- ・ とても分かり易く説明してくれたことです。
- ・ 今まで使っていない機能(知らなかった)がいろいろあって、これからは使っていきそうです。(いきます。)
- ・ 新しい発見がいっぱいありました。(自分の知らなかった事がたくさんありましたから。)
- ・ 小人数での講習会なので取り残されることなく受講できた。
- ・ 少人数形式できめやかな指導が良い。

質問 この講習のどの点が最も悪かったと思われ
ますか。

- ・ スライドが見にくい点。

質問 今後、開催してもらいたい講習会等、パソコン講習会で希望・要望があれば何でも自由に書いてください。

- ・ Word 講習会を希望します。
- ・ 次回ワードを受講したい。
- ・ もっといろいろなソフトの講習会を開催してください。
- ・ エクセルの講習会は2回目なので大変良く自分自身理解できたと思います。
- ・ 次はホームページを作成したいです。ぜひ講習会をお願い致します。

4-2 Excel 講習会(応用編)

質問 講習の内容は理解できましたか。どんなところが理解できませんでしたか。

- ・ 講義内容のペースが速く、考えている時間がなかった。
- ・ 内容が少し高度だった。
- ・ 講習会後半、ちょっとペースが速くなり理解しにくいところがあった。
- ・ 関数の意味。
- ・ 期待した講習ではなかった。
- ・ 何度もやってみないとわからないため。
- ・ 未熟でした。基礎ができておりません。応用ができません。

質問 講義の進め方はどうでしたか。どんなところが悪かったですか。

- ・ ちょっと進むペースが速かった。
- ・ 少し進み具合が速いと思った。
- ・ 2日目は時間がなくなり、ペースが速かった。
- ・ 1日目は速かった。
- ・ 1日目の講習の最後の部分が速くてわかりにくかった。
- ・ 初日の進み方が速かった。
- ・ 全般的に説明が速かったこと。各例題について、実際の仕事における応用例などを示してもらえるとより理解が深まったのではないかと感じた。
- ・ 速いところがあったため。
- ・ その場では良く分かるのですが。

質問 説明の仕方はどうでしたか。どんなところが悪かったですか。

- ・ 式の表示されているセルをクリックしておいて説明して欲しかった。他のセルが表示されていることが多々あった。
- ・ 1日目は速かった。
- ・ 1つの例題にかける時間は全体のメニューからして適当だと思われるが、各例題の説明が短かったので、何をやるのかよくわからないまま演習に入っていたような気がした。

- ・ その場では良く分かるのですが。

**質問 この講習のどの点が最も良かったと思われ
れますか。**

- ・ 受講者に何をかわせる事がメリットとなるか考えられていたと思う。
- ・ 普段、知り得ない知識を得られたこと。
- ・ 仕事で利用できそうな関数を知ることができた。
- ・ 講師の説明が分かりやすかった。
- ・ テキスト及び資料に沿って進め、家でフロッピーにより復習できるのがよい。
- ・ ピボットテーブルを全く知らなかったの
でわかってよかった。
- ・ 式の組み立て方が分かりやすかったです。
- ・ あいまいな知識で使っていた関数をちょ
っと理解できた。
- ・ 普段使う関数、使わない関数の複合し
た考え方を学べたこと。
- ・ ゆっくりと時間配分されている。
- ・ テキストの例題が良かった。
- ・ パソコンを使って具体的に教えてくれて
わかりよかった。
- ・ 講師が席をまわってくれたこと。
- ・ 応用編にふさわしい内容だった。
- ・ 説明がわかりやすかった。
- ・ テキストと同じ内容であるところ。
- ・ 仕事ですぐ使える内容のものばかりだ
ったので良かったです。
- ・ 活用できるかどうかかわからないが、知識
として蓄えることができたこと。
- ・ 関数が理解できた。
- ・ 各個人でテキストを購入し、知識・技術
を習得しようとするのは、時間的、金銭
的な理由から難しいところ。このような
機会が与えられたことは非常に有意義
であった。
- ・ ゆっくりやっていたいただいた事。

**質問 この講習のどの点が最も悪かったと思
われますか。**

- ・ 業務にどのように生かせるかイメージ出来
ないところ。

- ・ 特にありません。短い時間の中で、よく
教えてくださり、感謝しています。
- ・ もう1時間ほど受けたいと思いました。
- ・ 応用しか受けていないので分かりませ
んが、基本の時との期間があるのか、レ
ベルにばらつきがあるため、もう少し深
いところまでやりたかった。
- ・ 前半進むのが速かった。
- ・ 講師の説明が速かった。
- ・ データベース機能の活用についてもう
少し詳しく聞きたかった。
- ・ 1回目明るすぎてスライドが見にく
かった。
- ・ ペース配分。
- ・ 量が多すぎたかも知れませんが、
テキストを繰り返し活用します。
- ・ プロジェクターが見えにくい。
- ・ 「講習会資料」は後から参考にし
ようとしても何のことだかわからない
のではないかと思います。
- ・ ボリュームがありすぎる事。

**質問 悪かった点を改善するには、どのよ
うにすることが一番良いと思われ
ますか。**

- ・ 基本から応用まで続けてやって
くれた方がよいと思う。
- ・ あと、半日、時間数を増加する。
- ・ 初日に学習した分を2日目に少
しまわす。
- ・ 復習してくること。
- ・ できればテキストをもらえ
るとうれしい。
- ・ 時間をかけて。

**質問 今後、開催してもらいたい
講習会等パソコン講習会で希望
や要望があれば何でも自由に
書いてください。**

- ・ 出来ましたら、実際の仕事にお
ける Excel の利用方法などが
分かればよいと思うので庶務系
・ 会計系等で講習をすればどう
でしょうか。
- ・ アクセス講習、パワーポイント
講習。
- ・ エクセルの応用編。
- ・ パワーポイントを教
えてもらいたい。(概
算要求等のプレゼンテーション
に利用)
- ・ ワード基礎。

- ・ 一太郎と Word を両方使っているので Word の講習。
- ・ グラフを編集する項目を増加してほしい。
- ・ パワーポイント。
- ・ Excel のマクロの講習会を希望します。
- ・ グラフの活用を取り入れてほしい。
- ・ エクセルの「セルの書式設定」の「表示形式」をお願いします。
- ・ ホームページ作成の講習会を希望。
- ・ 一太郎。



5. 研修会を振り返って

総合情報基盤センターの畑技術専門職員に講師をお願いして、事務系職員を対象とした Excel 講習会 基礎編を6月に、応用編を12～1月に開催しました。

多数の参加者を得て、また、率直な意見等を聞かせていただき、有難うございました。

Excel 基礎編では受講者が少なかったこともあり、「丁寧な指導が行われた」、「分かりやすかった」といった意見が多く寄せられました。また、悪かった点としては、「スライドが見にくい」といった意見が寄せられています。

Excel 応用編では受講者が多かったこと、関数式を入力する例題が多かったこともあり、良かった点の意見としては「ゆっくりと時間配分されていた」、「説明がわかりやすかった」等と言う意見がある一方で悪かった点として「説明が早かった」、「量が多すぎた」、「レベルにばらつきがあるため、もう少し深いところまでやりたかった」、「時間が足りない」等の意見があり、受講レベルに併せた講習会の開催や講習日数をもっと増やす等の改善を今後、皆さんからの意見を参考に行っていきたいと思っております。

最後になりますが、講師を引き受けてくださいました総合情報基盤センターの畑技術専門職員、またいろいろと御協力をいただきましたセンター職員の方々に対し、深く感謝の意を表します。



パソコン研修会の様子

社会に学ぶ14歳の挑戦

総合情報基盤センター 畑 篤

総合情報基盤センターでは、富山県が実施している「社会に学ぶ14歳の挑戦」の受け入れ事業所として、平成16年7月5日（月）から9日（金）までの5日間、富山西部中学校の生徒6名を受け入れました。

中学生を3つのグループに分け、センター業務を日替わりで体験をしました。

1週間の活動内容は下記のとおりです。

【1日目】 7月5日（月）

担当：畑，山田

- ・ センター業務概要説明
- ・ センター内見学
- ・ ネットワーク接続利用者登録
- ・ 利用するパソコンの設定
- ・ 利用するアプリケーションの設定

【中学生の感想】

最初に来たときはかなり緊張して、ガチガチだったけど、どんどん作業をするにつれて、緊張がほぐれ、作業もどんどんスムーズにできてよかったです。教職員の方々も優しそうでした。

【2日目】 7月6日（火）

担当：A班 豊本，藤田

B班 平井，熊谷

C班 畑，山田

A班 端末室のメンテナンス

B班 センターの部屋案内ホームページ作成

C班 IP アドレスを管理するデータベースの作成

【中学生の感想】

今日は肉体労働が多かった。僕は、基盤センターの方々は、ウイルスを退治したり、パソコンについての相談に来た人の相談にのってあげたり、講義をしたりするだけかと思っていたけど、本当は他の学部まで、パソコンを整備しに行ったり、雑誌を取りに行くという、肉体労働もあるということも知り、びっくりした。

【3日目】 7月7日（水）

担当：A班 畑，山田

B班 豊本，藤田

C班 平井，熊谷

A班 IP アドレスを管理するデータベースの作成

B班 端末室のメンテナンス

図書の整理

C班 センターの部屋案内ホームページ作成

【中学生の感想】

プログラミングなんか、余裕と最初は思っていたが、プログラムをどんどん作っていくにつれて、プログラム作りの難しさが分かってきた。とても根気のいる作業だった。でも手助けはしてもらったが、完成したので嬉しかった。

【4日目】 7月8日（木）

担当：A班 平井，熊谷

B班 畑，山田

C班 豊本，藤田

A班 センターの部屋案内ホームページ作成

B班 IP アドレスを管理するデータベースの作成

C班 端末室のメンテナンス

図書の整理

【中学生の感想】

基盤センター内を写真で撮り、それを作った図にリンクさせるホームページを作りました。作ったホームページがちゃんと出来ていてとても嬉しかったです。

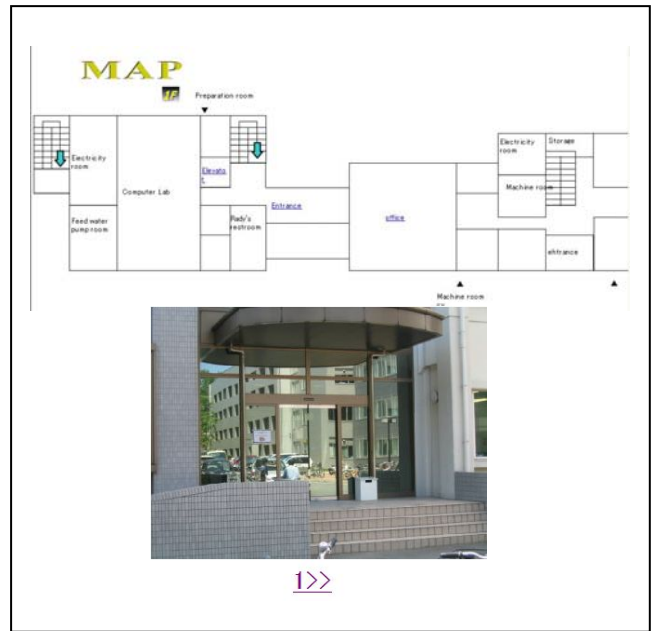
【5日目】7月9日(金)

担当 畑

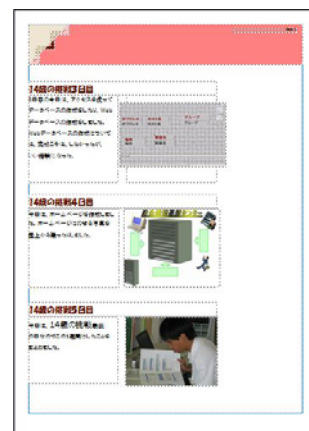
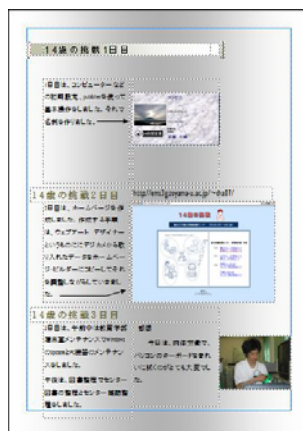
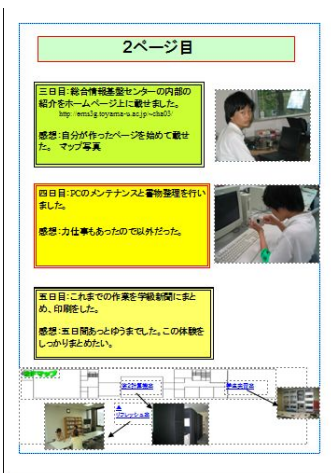
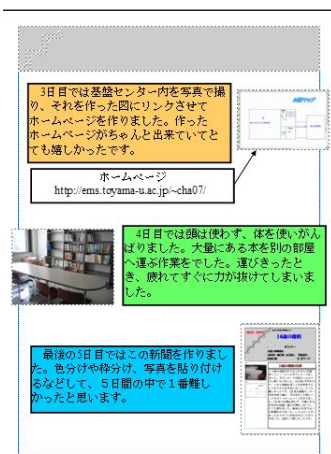
- ・ 3日間の業務報告の作成(学級新聞仕立て)
- ・ 作成した報告書のマニュアル作成(報告書の作り方の説明)

【中学生の感想】

最後の5日目は、業務報告書を学級新聞風に作りました。色分けや枠分け、写真を貼り付けるなどして、5日間の中で1番難しかったと思います。



作成したホームページ



業務報告書(学級新聞仕立て)

平成 16 年度とやま科学技術週間

「コンピューターとシミュレーションの体験教室」

総合情報基盤センターでは、富山県商工労働部が主催の「平成 16 年度とやま科学技術週間」に参加し、8 月 3 日、4 日に小学 5～6 年生を対象とした『コンピューターとシミュレーションの体験教室』を開催され、コース修了者には、未来博士号が授与されました。

実施項目は下記のとおりです。
担当教員:木原 寛 教授

1. マウス操作の基練習

マウス操作の練習として、鼠を海へ落ちないように、りんごのところまで連れて行くゲームで練習しました。



マウスはともだち エルゼアール作
<http://members.jcom.home.ne.jp/elzeard/>

2. 大脳ベンチマーク

体験者の脳をコンピューターの CPU に見立てた場合、どれくらいのクロック数になるかを診断しました。例えば、あなたの脳は CPU 処理速度の何 Hz 相当になるか、あるいは身の回りの電気製品に例えれば何になるか、などの判定を行いました。

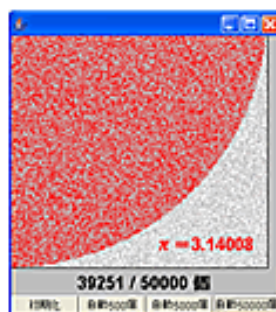


大脳ベンチマーク
<http://www.geocities.co.jp/Technopolis/8931/>

3. 円周率

「ビュホンの針」の針をサイコロに替え、円周率を求めました。また、モンテカルロ法と乱数を使ったシミュレーションで、円周率を求めました。

ビュフホンの針：針を投げて円周率の近似値を求める方法。



「モンテカルロ法」 丹羽清徳 作
<http://uenaegi.hp.infoseek.co.jp/zyouhou4.html>

4. ライフゲーム

ライフゲームとは、生物の集団が生まれ増殖して繁栄し、やがて過密によって衰退していく様子を、極度に単純化したモデルゲームです。

最初の配置によって、死滅するか、周期的に形状が変わるか否かが決まります。

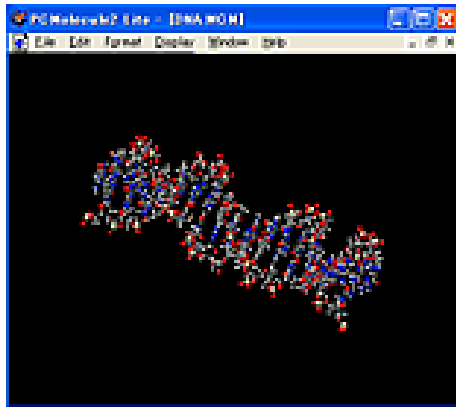
どのような配置にすれば、死滅しないかについて、いろいろ配置し、シミュレーションをしました。



Pygmalion Lifegame for JavaApplet 坂口聡 作
http://www.mars.dti.ne.jp/~khnum/life/lifegame_applet.html

5. 計算科学

分子の幾何構造データから分子のポテンシャルエネルギー等を計算して、どのような分子構造が安定なのか、シミュレーション結果をもとに解説しました。



PCMolecule2 Lite Molecular Ventures, Inc.

6. フライトシュミレータ

ヘリコプターをヘリポートから離陸させ、富山市内の目的のヘリポートへ着陸させるシミュレーションを体験しました。(富山市を上空から撮影した地図を利用しました)



Easy Heli2 (株)グランテクニカ/ぐらんてくにか
<http://www.gran-t.co.jp/>

7. うさぎの走り幅跳び

うさぎが、助走をつけて、踏み切り板でジャンプし飛距離を競うシミュレーションゲームです。

助走速度、踏み切り位置、ジャンプする角度で飛距離が変わります。どのようにしたら遠くへ飛べるかを、いろいろ工夫しました。



Rabbit Jumper Muscle Festival <http://muscle.client.jp/>



体験教室の様子

残念ながら、参加者は8月4日の2名だけの参加でした。

当教室で利用したソフトウェアはすべてフリーウェアです。

とやまマルチメディア祭2004

総合情報基盤センターでは、10月29日(金)～10月31日(日)に、富山産業展示館(テクノホール)で開催された、「とやまマルチメディア祭2004」に本年も出展しました。

出展担当 高井 正三 教授
木原 寛 教授

【出展内容】

- ・ 情報処理科目教材, 情報倫理教材の展示と実演
- ・ ALC TOEIC 教育訓練システムの展示, 実演
- ・ インターネット市民塾での教育コンテンツの展示
- ・ e 大学 (社会人向け講座) の展示, 実演
- ・ 教育COEプログラム・リメディアル教育の展示
- ・ 富山大学の e-Learning システムの未来像の展示



夢大学 in TOYAMA '04

総合情報基盤センター

体験入学

「簡単！パソコンでビデオ編集」

担当者：上木佐季子，畑篤

ビデオカメラで撮影した映像に，パソコンのビデオ編集ソフト(Video Studio8)を使って，タイトルや字幕，ナレーションを入れたり，面白いシーンをつなぎ合わせたりして，オリジナルなビデオ作品を作った。

ビデオ撮影は，午前中にパネル展示場を実際に回り取材し，午後からパソコンを使ってのビデオ編集を行った。出来上がった作品は，DVDプレーヤーで再生可能な形で保存し，持ち帰ってもらった。



パネル展示

担当者：布村紀男、豊本勉、山田純一

パネル展示はコンピュータ・ネットワークシステムの発展と題し、下記の内容について紹介した。

1. パネル展示

ネットワークの歴史をパネルで展示

2. ネットワークデモ

プライベートネットワークで、昔と今のネットワークの速度を体験

3. LAN ケーブル作成

カテゴリ6のLANケーブルの作成

4. インターネット実力診断クイズ

e-Learning サーバを使用し、インターネットに関するクイズを出題



平成 16 年度 富山大学基盤技術研修 情報活用コース「ネットワークセキュリティと対策」

総合情報基盤センター

助教授 布村 紀男

nori2@cns.toyama-u.ac.jp

概要

現在、インターネットの急激な普及に伴い、企業や学校をはじめ、日常社会においても、コンピュータネットワークは不可欠なものとなりました。しかし、その一方でウィルスやクラッカーなどによる攻撃が大きな問題となり、ネットワークのセキュリティ対策がきわめて重要になっています。今回の研修では、ネットワークセキュリティについての基礎知識や技術について解説し、実践的な実習を通して対策法の講習を行った。

1 受講対象者

入社後 2～5 年間実務に従事した企業技術者を対象に研修が行われた。

2 開催日

第 1 回:2004 年 11 月 25, 26 日

参加者数 9 名

第 2 回:2005 年 2 月 21, 22 日

参加者数 8 名

3 担当講師

総合情報基盤センター

布村紀男、沖野浩二

4 研修内容

第 1 日

午前 9:00-12:00 講義

- (1) セキュリティ入門
- (2) TCP/IP の基礎とネットワークセキュリティ入門
- (3) コンピュータウィルスとセキュリティ
- (4) 各種ログについて

午後 13:00-16:00 実習

「TCP/IP の基礎(ネットワーク標準コマンドの実習)」

- (1) ネットワークの設定(IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ)
- (2) ネットワークコマンドの実習
 - ipconfig, ping, tracert, netstat, nslookup
- (3) ポートスキャン(nmapWin)、パケットキャ

プチャー(ethereal)の実習

- ポートスキャンとは、
- ネットワーク上を流れるパケットを観る。
- nmapWin のインストール・設定・テスト
- ethereal のインストール・設定・テスト
- (4) スパイソフト検出の実習
 - spybot や Worm をどのように検出するか。
 - 未知な Worm 検出手法

第 2 日

午前 9:00-12:00 講義

「ネットワークセキュリティ対策の基礎知識」

- (1) 暗号技術
 - 暗号の基本的な仕組み
 - 公開鍵暗号を使った認証と署名
 - WWW やメールでの暗号利用
- (2) セキュリティ監視
 - ファイアウォールの役割と分類
 - IDS, IPS 入門
 - VirusWall, Spam フィルタリング

午後 13:00-16:00 実習

- (1) パーソナルファイアウォール(ZoneAlarm / Pktfilter)を使った実習
 - ZoneAlarm のインストール・設定・テスト
 - Pktfilter のインストール・設定・テスト
- (2) ネットワークベース IDS(Snort)実習
 - Snort のインストール・設定
 - Snort のテスト
 - Snort ログチェック

Blackboard 初心者向けワークショップ

総合情報基盤センター 講師 上木佐季子
ueki@cns.toyama-u.ac.jp

2月23日、人文学部教員を対象に、eラーニングの学習管理システムである Blackboard の初心者向けワークショップ講習会を行いました（講師：木原寛，上木佐季子，参加者：22名）。

講習内容は、以下のとおりです。

【講習内容】

第1部「eラーニングの概要」：講演（50分）

第2部「絵を見ながら進める Blackboard ハンズオンワークショップ」（90分）

- I. コースの設定方法
- II. 教材の載せ方
 - ・ Word 文書
 - ・ PowerPoint 文書
 - ・ PDF 文書
- III. 小テスト
 - ・ 作成方法
 - ・ 採点方法
- IV. デジタルドロップボックスの利用方法（レポート提出機能）
 - ・ 受講生側からの利用方法
 - ・ 教員側からの利用方法



講習会の様子

受講後、参加者から「このようなシステムの存在をもっと広報していただきたい。」という声や「初心者なので、同じような規模の講習会をこれからも頻繁に開いて欲しい。」という声が聞かれました。また「レベル別での講習を希望します。」「実際に用いている事例の技術的な側面などを講習していただきたい。」という声もお聞きしました。今回は、初心者向けということで、Blackboard を体験するという内容にとどまりましたが、Blackboard の講習会は1回6名定員という少人数で、今後も3月中に3回予定しており、またご希望があれば、随時日時を設定し開催することが可能です。

目次	
I まず、コースを設定する	1
II 教材ファイルの載せる	9
1. Wordファイル	12
2. PowerPointファイル	14
3. PDFファイル	14
III 小テスト	15
1. 小テストを作成する	15
2. 受講生になってリテストを受ける	24
3. 小テストの成績を見る	26
IV デジタルドロップボックス（レポート提出機能）の利用方法	28
1. 受講生になって、レポートを提出する	28
2. 提出されたレポートを見る	31

2005年2月
総合情報基盤センター

使用テキスト表紙

（Blackboard の講習会については、
木原 kihara@cns.toyama-u.ac.jp または
上木 ueki@cns.toyama-u.ac.jp までお問い合わせ
ください。）

平成 16 年度総合情報基盤センター企画実施公開講座

総合情報基盤センターでは、IT コース(I)として、Windows の基本的操作とホームページの閲覧、電子メールの送受信、Word、Excel といった Windows でよく利用するアプリケーションの使い方の講座として 3 講座を開講しました。

また、各種アプリケーションソフトを利用して画像や音声の取り込み方、また画像や動画の作成・編集を習得する IT コース(II)を 3 講座、計 6 講座の公開講座を開講しました。

講座名	IT コース(I) IT 講座(I)Windows 入門
開講日時	平成 16 年 5 月 8 日, 15 日, 22 日 9:00~16:00 (18 時間)
開講場所	総合情報基盤センター 4F ソフトウェア演習室
受講対象者	一般市民
受講数	22 名 (定員 20 名)
担当講師	上木佐季子 講師, 奥村弘 講師, 沖野浩二 助手 畑篤 技術専門職員, 山田純一 技術職員
講座内容	1. Windows の起動と停止
	2. キーボードやマウスの操作
	3. 文字入力とファイル操作
	4. 色々なホームページの閲覧
	5. ホームページの検索
	6. 電子メールの操作方法
	7. デジタルカメラで写真撮影
	8. 撮影した写真や画像をワープロ文章に貼り付ける
講座名	IT コース(I) IT 講座(II)Word
開講日時	平成 16 年 6 月 5 日, 6 日 9:00~16:00 (12 時間)
開講場所	総合情報基盤センター 4F ソフトウェア演習室
受講対象者	一般市民
受講数	23 名 (定員 20 名)
担当講師	高井正三 教授, 畑篤 技術専門職員
講座内容	1. 文章の作成・編集
	2. 表や罫線の作成
	3. 画像やテキストボックスの挿入・編集
	4. 文章操作機能の活用
	5. 差込印刷

講座名	IT コース(Ⅰ) IT 講座(Ⅱ)Excel
開講日時	平成 16 年 6 月 19 日, 26 日, 7 月 3 日 9:00~16:00 (18 時間)
開講場所	総合情報基盤センター 4F ソフトウェア演習室
受講対象者	一般市民
受講数	27 名 (定員 20 名)
担当講師	沖野浩二 助手, 畑篤 技術専門職員
講座内容	1. Excel の基本操作
	2. 簡単な関数を使つての計算
	3. 見やすい表への整形
	4. グラフの作成・編集
	5. データベース機能の利用
	6. データの取り込みとデータ変換
	7. 図形の挿入
	8. グラフの活用



講座名	IT コース(Ⅱ) IT 講座(Ⅳ)ポストカードを作ろう
開講日時	15日 9:00~16:00 (18時間)
開講場所	総合情報基盤センター3F グラフィック端末室
受講対象者	一般市民
受講数	8名 (定員20名)
担当講師	上木佐季子 講師, 奥村弘 講師
講座内容	1. デジタル・カメラでの写真撮影と写真の取り込み
	2. わかりやすいスライドの作成
	3. 画像の補正・加工
	4. ポストカードの作成
講座名	IT コース(Ⅱ) IT講座(Ⅴ)プレゼンテーション資料を作ろう
開講日時	平成16年7月24日, 25日 9:00~16:00 (12時間)
開講場所	総合情報基盤センター3F グラフィック端末室
受講対象者	一般市民
受講数	12名 (定員20名)
担当講師	高井正三 教授, 沖野浩二 助手
講座内容	1. PowerPointの基本操作
	2. わかりやすいスライドの作成
	3. 図表やグラフの作成
	4. 画像の取り込みと編集
	5. 図形等の作成・編集
	6. 広告やパンフレットの作成



講座名	IT コース(Ⅱ) IT講座(VI)ホームページを作ろう
開講日時	平成 16 年 8 月 7 日, 8 日 9:00~16:00 (12 時間)
開講場所	総合情報基盤センター 4F ソフトウェア演習室
受講対象者	一般市民
受講数	10 名 (定員 20 名)
担当講師	布村紀男 助教授, 畑篤 技術専門職員
講座内容	1. ひながたを使ってホームページ作成
	2. デジタルカメラ等を使っての素材作成
	3. 色々な効果を使ったホームページの作成
	4. オリジナルホームページの作成
	5. 作成したホームページの公開



作成したポストカード



作成したホームページ